

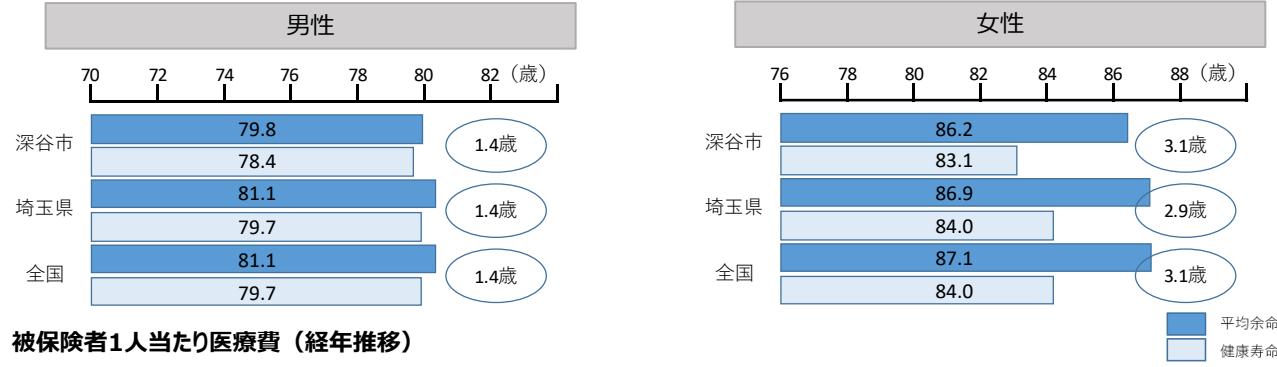
第3期深谷市国民健康保険保健事業実施計画 (データヘルス計画) 等進捗状況報告について

1. 平均余命・健康寿命／1人当たり医療費

深谷市の平均余命及び健康寿命は、男女ともに国、県より短くなっていますが、平均余命と健康寿命の差、すなわち健康上の問題で日常生活が制限される期間は、男性が1.4歳、女性が3.1歳となっており、男女ともに国、県と概ね同水準となっています。

国保被保険者1人当たり医療費は、令和4年度と令和6年度を比較すると増加しています。また、1人当たり医療費は国より低く、県より高くなっています。

平均余命・健康寿命(令和6年度)



被保険者1人当たり医療費(経年推移)

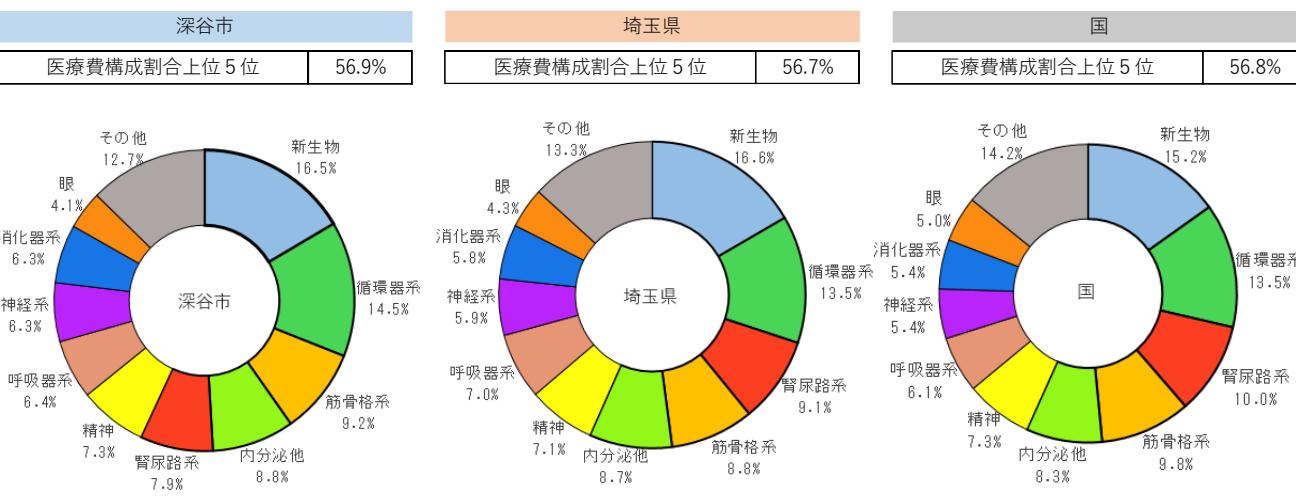


2. 疾病別医療費

疾病大分類別の医療費の割合は、1位「新生物」、2位「循環器系」、3位「筋骨格系」、4位「内分泌他」、5位「腎尿路系」となっています。

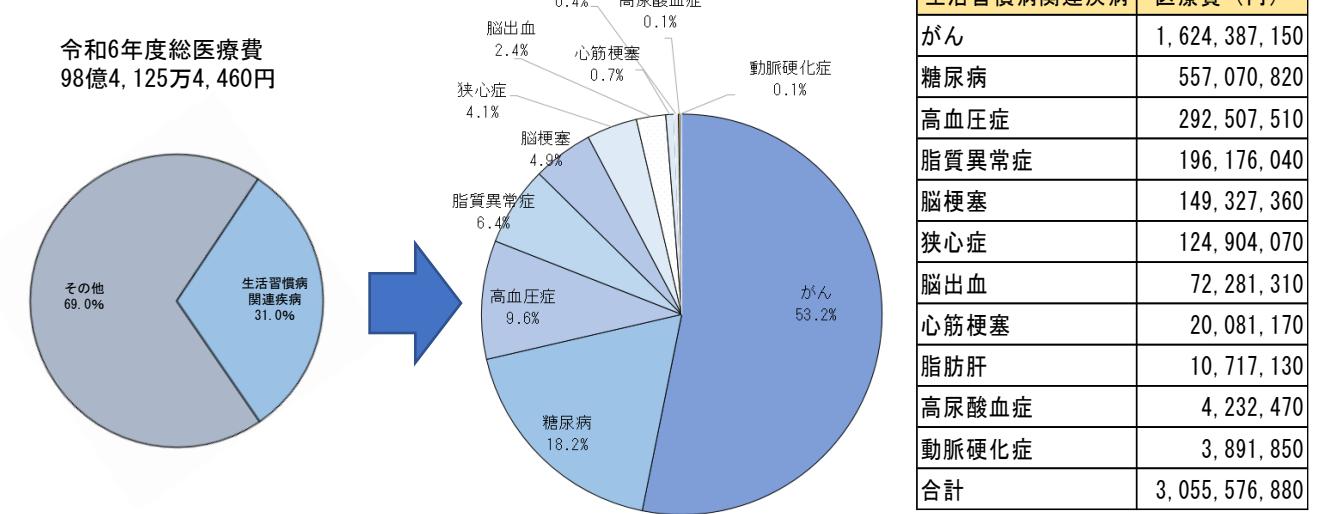
医療費構成割合上位5位までの疾病のうち「筋骨格系」、「腎尿路系」以外は国、県より高い割合となっています。

疾病分類(大分類) 医療費構成割合(令和6年度)



3. 生活習慣病関連

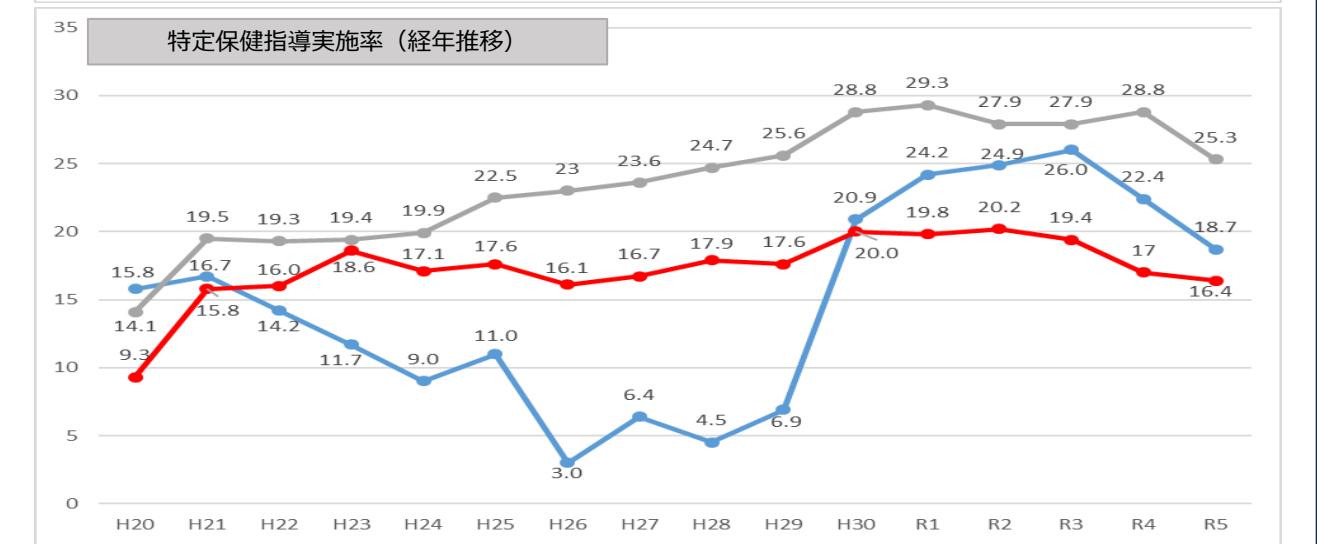
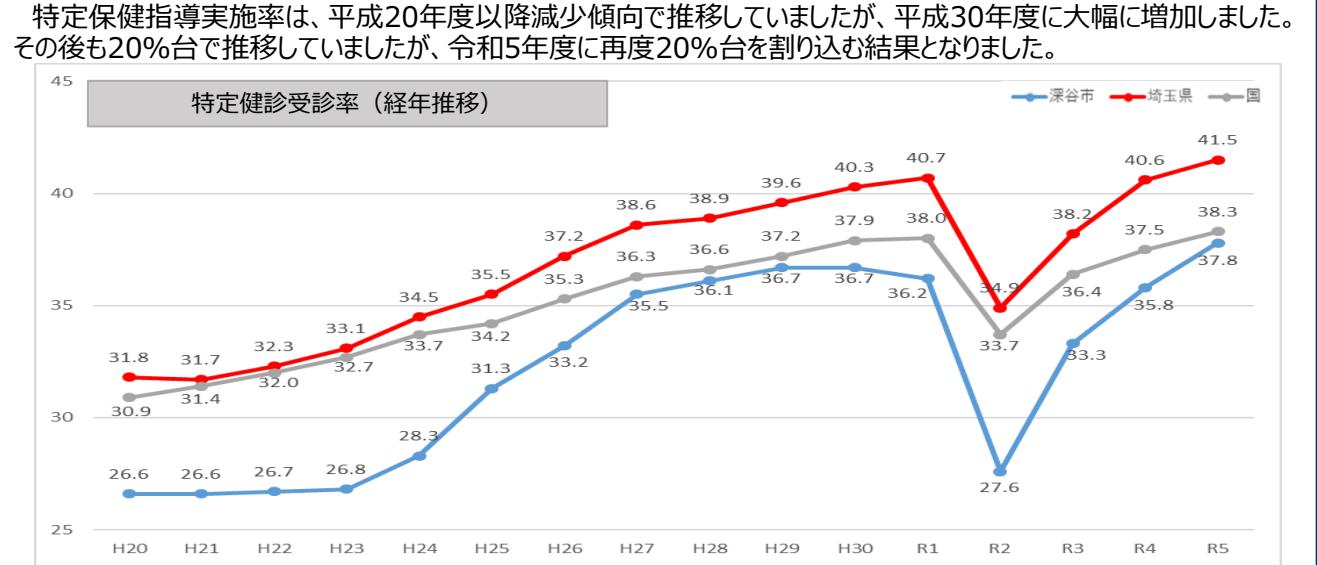
生活習慣病関連疾病の医療費は、総医療費の31.0%を占めており、内訳では、「がん」、「糖尿病」、「高血圧症」が上位となっています。令和6年度の医療費割合は、令和4年度と比較して「糖尿病」、「脂質異常症」は増加し、「がん」、「高血圧症」は減少しています。



4. 特定健診・特定保健指導

特定健康診査受診率は、いずれの年度においても国、県の受診率を下回る結果となっており、引き続き、特定健康診査への受診を促す事業を実施し、受診率の向上を目指します。

特定保健指導実施率は、平成20年度以降減少傾向で推移していましたが、平成30年度に大幅に増加しました。その後も20%台で推移していましたが、令和5年度に再度20%台を割り込む結果となりました。



5. 計画全体における目的の進捗状況

指標		実績			目標				
		令和6年度 目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
健康寿命*	男性	令和4年度基準値 (78.8歳超)	78.9歳	78.4歳	延伸	延伸	延伸	延伸	延伸
	女性	令和4年度基準値 (83.8歳超)	84.1歳	83.1歳	延伸	延伸	延伸	延伸	延伸
1人当たり医療費		令和4年度基準値 (341,671円維持)	347,829円	348,740円	維持	維持	維持	維持	維持

*健康寿命：日常生活動作が自立している期間の平均。要介護2以上を不健康と定義して算出。

6. 目的を達成するための個別保健事業の進捗状況

評価指標	関連する 保健事業	令和6年度 目標値	令和5年度 実績	令和6年度 実績
(1) 目的：特定健康診査の受診率を向上させ、異常の早期発見を促す				
特定健康診査受診率	特定健康診査受診率向上事業	37.0%以上	37.8%	40.1% (速報値) 【達成】
(2) 目的：特定保健指導の実施率を向上させ、生活習慣の改善を促す				
特定保健指導実施率	特定保健指導実施率向上事業	28.0%以上	20.9%	—
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	特定保健指導実施率向上事業	20.0%以上	18.9%	—
(3) 目的：血圧のコントロール良好者を増やす				
血圧が保健指導判定値以上の者の割合	特定保健指導実施率向上事業	56.0%以下	65.7%	55.5% 【達成】
(4) 目的：医療機関への受診及び治療を促す				
健診における有所見者率（血糖・血圧・脂質）	健診異常値放置者受診勧奨事業 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	7.2%以下	5.9%	5.7% 【達成】
(5) 目的：糖尿病の適正受診、重症化予防を促す				
HbA1c8.0%以上の割合	糖尿病性腎症重症化予防事業	令和4年度基準値 (1.6%未満)	1.4%	1.1% 【達成】
HbA1c6.5%以上かつ糖尿病レセプトなしの者の割合	糖尿病性腎症重症化予防事業	令和4年度基準値 (23.3%未満)	10.8%	17.5% 【達成】
高血糖者（HbA1c6.5%以上）の割合	糖尿病性腎症重症化予防事業	令和4年度基準値 (12.5%未満)	12.2%	8.6% 【達成】

評価指標	関連する 保健事業	令和6年度 目標値	令和5年度 実績	令和6年度 実績
(6) 目的：適正服薬・適正受診を促す				
重複服薬者数（被保険者1万人当たり）	受診行動適正化指導事業	令和4年度基準値 (62人未満)	74人	79人
多剤服薬者数（被保険者1万人当たり）	受診行動適正化指導事業	令和4年度基準値 (14人未満)	15人	15人
重複受診者数（被保険者1万人当たり）	受診行動適正化指導事業	令和4年度基準値 (654人未満)	714人	741人
頻回受診者数（被保険者1万人当たり）	受診行動適正化指導事業	令和4年度基準値 (15人未満)	15人	15人
(7) 目的：後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用を促す				
ジェネリック医薬品の数量シェア	ジェネリック医薬品差額通知事業	80.5%以上	80.4%	84.5% 【達成】
(8) 目的：がんの早期発見及び早期治療へ繋げる				
各種がん検診平均受診率	各種がん検診	令和4年度基準値 (10.0%超)	10.3%	11.1% 【達成】
(9) 目的：健康づくりの推進				
健康づくりに取り組む市民の割合	健康教育事業	68.6%以上	61.2%	62.1%
深谷市塩マスター認定証交付者の増加（講座参加者数）	健康教育事業	令和4年度基準値 (108人超)	180人	157人 【達成】
(10) 目的：地域包括ケア及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する取組みの実施				
75歳以上要介護・要支援認定率	地域包括ケア及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する取組み	令和4年度基準値 (28.2%維持)	32.3%	33.9%

深谷市独自の指標

地域の実情に応じて埼玉県が設定した指標

すべての都道府県で設定する指標